



こんだて
MENU LIST

がん患者さんのためのメニュー開発
Cancer13 (2025.06-2025.09)
城西大学 薬学部

がんメニュープロジェクト ～ Cancer13 ～

症例

2025.07.30

【 症例1 】

60代 男性

#前立腺癌

化学療法継続中:カバジタキセル

2回目実施時、味覚の変化訴え有り(全体的に味が薄く感じる)。体重減少も認める。末梢のしびれ軽度あり。

独居。買い物は近所に住む息子が休日の日に一緒に行くかその他の日はタクシー利用。週に2回調理でヘルパー利用している。カレーや豚汁、雑炊など3日分ほど作って1食分ずつ温めて食べている。調理がおっくうで朝は食べず1日2食で過ごしている。バナナや豆乳、レトルト食品を備蓄している。お粥は作れる。

◎ポイント◎

独居(ヘルパーさん利用)

【症例2】

60代女性

#両側乳癌術後、#胃癌→胃全摘出術後化学療法

化学療法、ホルモン療法、放射線治療施行後

化学療法:アバスチン+パクリタキセルを4ヶ月程度継続したころに亜鉛欠乏ともなう口内炎(頬粘膜両側と舌両側)を認めノベルジン処方。ロキソニンを食前に内服してから食事時の口内炎の痛みや食後腹痛(腹膜播種あり)が多少軽減している。口腔乾燥もみられている。

胃術後より分食していたが、すぐに食べられる菓子パンやチョコが多かった。

◎ポイント◎

家族は夫と娘(本人が調理担当) 買い物は家族

【症例4】

60代男性 独居

#胃癌、#所属リンパ節転移 既往歴:アルコール性肝障害

身長163.1cm/体重59.5kg

半年前に近医より両下肢浮腫、貧血に対する精査目的で当院へ紹介。検査にて進行胃癌ステージⅢA診断で術前化学療法(SOX療法)3コース施行後、胃全摘術(Roux-Y)、胆嚢摘出施行。入院時に4~5回食で栄養充足できるよう指導を実施。退院時は体重術前より-4.0kgBMI19.5であった。外来で術後補助化学療法としてSOX療法を8コース予定し、2回目に栄養指導実施。「症状としては治療後数日間は手足がぴりぴりした。口内炎や吐き気、下痢、ダンピング症状は無く、食事量も減っていないが体重が減る。バナナを間食するようにしている。」

体重変動:1ヶ月前52.8kg→現在の体重51.0kg/BMI19.17 (手術日より約2ヶ月間で-7.8kg)

採血データ:Alb3.6g/dl、Hb10.3g/dl、CRP定量0.152mg/dl

ADL:自立 食事は弁当やポテトサラダなど惣菜を購入したり、目玉焼き、野菜炒めなど簡単な調理もしている

◎ポイント◎

体重減少に対するメニューや補助食品活用

【症例6】

80代男性 息子様宅に転居し、同居している

#糖尿病、高血圧症、高脂血症(虚血性心疾患疑い)、膵尾部のう胞(分枝型IPMN)、前立腺肥大、左鼠径部基底細胞癌

既往歴:急性胆管炎(胆嚢摘出済)、腰椎後方除圧術(2024年1月)

息子様宅での生活にも少しずつ慣れてきたが、複数の持病を抱えながらの療養が続いている。特に血糖コントロールが大きな課題で、日によって数値の変動が大きい。環境の変化や加齢に伴い食が細くなっており、固いものやパサパサした食感のものを食べにくく感じている。そのため、調理が簡単で口当たりの良いパンや麺類に食事が偏りがち。本人も栄養バランスの重要性は理解しているものの、肉や魚の調理を億劫に感じている。水分摂取も少なくなりがちで、薬を飲んでいても便秘がすっきり解消しないのが悩み。少量でも効率よく栄養が摂れ、無理なく続けられる調理法や、便通改善につながる食事の工夫を家族と共に模索している。

アレルギー歴:なし

処方内容:ジャヌビア錠50mg、メグルコ錠250mg、ニフェジピンCR錠10mg、アミティーザカプセル24μg、マグミット錠330mg、ロスバスタチンOD錠2.5mg

ADL:移動には手すりや歩行器を使用。日常生活の多くの場面で介助を必要とするが、身の回りのことは一部自身で行える。

【症例7】

80代男性 長女と2人暮らし

#上行結腸癌(多発肝転移、多発肺転移)、COPD、気管支喘息、右水腎症、褥瘡(仙骨部)

既往歴:高血圧、回腸横行結腸バイパス術(2024年5月)

在宅での緩和ケアを受けながら、療養生活を続けている。食欲の低下がみられ、日によって食べられる量や内容に大きな波があるのが現状。体調の良い日には、長女が作るお粥や煮物などの固形物を口にできるが、倦怠感が強い日は栄養補助飲料を飲んだりしている。味覚の変化もあり、以前好きだったものでも「味がしない」「苦く感じる」と訴えることがある。特に、治療の影響で口の中が乾きやすく、パサパサした食品や水分の少ないものはむせることもある。栄養状態の悪化からくる浮腫や貧血も課題となっており、長女は少しでも食べられて、かつ栄養価の高い食事を作りたいと強く願っている。本人のその日の体調に合わせて、無理なく食べられる形状や味付けの工夫が常に求められている。

アレルギー歴:カニ、イナゴ、肝類、ピリン系薬剤、金属

処方内容:ジクトルテープ75mg、フロセミド錠20mg、アンブロキシソール塩酸塩徐放OD錠45mg、フェロミア錠50mg、ガスマチン錠5mg、フェントステープ4mg

ADL:病状の進行によりADLは徐々に低下。現在は日中の多くの時間をベッド上で過ごしているが、介助があれば車椅子への移乗も可能。

【症例8】

80代男性 独居(お子様が近くに在住)

#肺癌(末期、悪性リンパ管症)、2型糖尿病、鉄欠乏性貧血、慢性腎臓病

既往歴:閉塞性肺炎および低ナトリウム血症で複数回の入院歴あり。陳旧性脳梗塞。

訪問診療を受けながら、長年住み慣れた自宅での単身療養を続けている。本人は「食べることを日々の大きな楽しみとしており、「病気だからといって、あれもこれも我慢したくない」という気持ちが強い。そのため、血糖値が高めと分かっているながらも、つい濃い味付けの惣菜や好きな麺類などを食べてしまう。がんの進行による倦怠感から、手の込んだ調理は難しく、どうしても手軽なものに偏りがち。貧血の改善のために鉄分を摂るよう言われているが、レバーなどは苦手で食が進まない。本人の食の楽しみをできる限り維持しつつ、糖尿病や貧血の管理も両立できるような、美味しく調理も簡単なレシピを必要としている。

アレルギー歴:なし

処方内容:トレシーバ注、アマリール錠、メトホルミン塩酸塩錠、カロナール錠、オプソ内服液、フェロ・グラデュメット錠

ADL:体調の波が大きく、日中はベッド上で過ごすことが多い。倦怠感が強い日もあるが、比較的調子の良い日は食欲もあり、自分で食卓について食事を摂ることができる。



Aグループ/症例6

左鼠径部基底



朝食



夕食

細胞がん



昼食

朝食

卵とベーコンのサンドイッチ
フルーツヨーグルト
コーヒー牛乳

昼食

焼うどん
ゼリー（市販）

夕食

ごはん
キャベツと豆腐のみそ汁
さばとほうれん草のみそ煮
さつまいものレモン煮
バナナ乗せプリン

Bグループ/症例7 上行結腸がん



朝食



夕食

(多発肝転移、多発肺転移)



昼食

朝食

鮭のミルク雑炊
バナナの豆腐ムース

昼食

ふわとろオムライス
かぼちゃのソイポタージュ

夕食

3種のサラダムース

間食

桃シャーベット
(メイバランス使用)



間食

Cグループ/症例2 両側乳がん、



朝食



夕食

胃がん



昼食

朝食

ロールパン
オニオンスープ
コールスローサラダ
バナナ
ヨーグルト

夕食

ごはん
白菜と豚肉のうま煮
ほうれん草とにんじんのナムル

昼食

卵とじうどん
きんぴらごぼう

間食①

インゼリー (市販)

間食②

プリン (市販)
ブルーベリー



間食①



間食②

Dグループ/症例8 肺がん



朝食



夕食



昼食

朝食

ヨーグルト
バナナとほうれん草の
スムージー

夕食

麦ごはん
コンソメスープ
豆腐ハンバーグ

昼食

汁なし担々麺
にんじんともやしのナムル

間食

パンプティング



間食

Eグループ/症例4 胃がん、所属



朝食



夕食

リンパ節転移



昼食

朝食

ささみサンド
栗かぼちゃのポタージュ（市販）

昼食

やわらかポトフ（うどん入り）
小松菜とツナのおろし和え

夕食

しらすの軟飯
グリーンポタージュ
トマトのチーズ焼き

間食

バナナヨーグルト
（すりおろしりんご入り）
シャーベット（市販）
カステラ・グミサプリ（市販）



間食

Fグループ/症例1 前立腺がん



朝食



夕食



昼食

朝食

トースト
ミネストローネ
バナナヨーグルト

夕食

ごはん
とろろ昆布入りお味噌汁
サケのマヨネーズ焼き
ひじきの煮物

昼食

ナポリタン
キャベツのコールスローサラダ
オレンジゼリー

間食

お好みのアイス（市販）



間食

監修

城西大学薬学部医療栄養学科

教授 日比野 康英（薬剤師）

教授 須永 克佳（薬剤師）

教授 神内 伸也（薬剤師）

准教授 水野 文夫（管理栄養士）

准教授 古屋 牧子（薬剤師）

助手 深谷 睦（管理栄養士）

助手 中里見 真紀（管理栄養士）

城西大学薬学部薬学科

教授 岡崎 真理（薬剤師）

准教授 柴 祥子（管理栄養士）

准教授 植村 武史（薬剤師）

城西大学薬学部薬科学科

教授 杉田 義昭（薬剤師）

那覇市立病院

癌病態栄養専門管理栄養士 富田 仁美先生

みよの台薬局

採用部 部長 加藤 健司 先生

薬局運営推進部 根岸 洋康 先生

薬局運営推進部 河野 通有 先生

管理栄養士 宮崎 文香 先生

管理栄養士 松崎 先生





MEMBER LIST

Aグループ：八性 瑠那、松本 拓真、王 明亮、武藤 堇、後藤 美妃

Bグループ：大館 心優、杵渕 友香、木城 壘登、松本 頼珠、大島 明大

Cグループ：田中 佑歩、長井 樹梨、兜 絢香、関 葵衣、宮尾 瑞希

Dグループ：菅 伶凧、大竹 倫、藤森 絢音、大川 護、平野 陽也、齋藤 駿、
堀川 歩佳、浅利 智子

Eグループ：鈴木 美緒、石井 彩詠、下 楓、高見 有楽、倉嶋 詩乃

Fグループ：孫 娜娜、山中 美雨、渡辺 莉緒、海老原 唯、中村 葵

